

滝波川第一発電所の発電所出力変更について

平成25年5月10日
北陸電力株式会社

当社は、滝波川第一発電所（福井県勝山市北谷町木根橋）の性能確認試験を実施した結果、出力を200kW増加できることを確認したことから、電気事業法第9条第2項の規定¹に基づき、本日（5月10日）、「電気工作物変更届出書」を経済産業省中部経済産業局へ届出しましたので、お知らせします。

〔発電所出力の概要〕

- ・滝波川第一発電所 出力12,500kW（200kW増）

このたび、九頭竜川水系滝波川の滝波川第一発電所において、水車・発電機の性能確認試験を実施した結果、発電所出力を200kW増加できることを確認したことから、発電所出力を現行の12,300kWから12,500kWに変更しました。

これにより、発電電力量は年間約30万kWh（一般家庭約80世帯の年間使用電力量に相当）増加し、年間約150トンのCO₂排出量削減効果²が期待できます。

当社は、今後とも再生可能エネルギーの導入拡大など、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

以上

別紙：「滝波川第一発電所の概要」

1 電気事業法第9条第2項の規定

発電所出力を変更する場合、出力変更後(事後)に経済産業省へ届出なければならない。

2 当社2011年度調整後CO₂排出原単位を使用して試算

滝波川第一発電所の概要



滝波川第一発電所 全景



滝波川第一発電所 発電機

	発電所諸元
運転開始年月	昭和40年2月(平成22年4月福井県より譲り受け)
水車形式	立軸単輪四射ベルトン水車
発電機形式	立軸三相交流同期発電機
主機台数	1台
発電所出力	12,500kW(変更前12,300kW)
増分発電電力量	約30万kWh/年